

わたち

令和2年12月4日 第33号

「考 動 力」 いでよ！

次世代のリーダー

今日は12月4日(金)。午後からオンラインによる研究発表会です。産山学園の学びを国をはじめ、多くの方に知っていただく機会です。その模様は次回にお伝えしましょう。

さて、もうすぐ生徒会選挙です。今年の9年生はコロナ禍で大変でした。生徒会長の酒井さん、どうもありがとう。(別に生徒会労い号を発行させていただきますね。)次は、どんな人が産山学園を引っ張っていつてくれるのでしょうか。とても楽しみです。

先日から児童生徒のみんなで産山学園のきまりを見直そうという動きがあります。大切にしたいのは、「正直であること」と「相手を思いやる優しい心」です。

タイトルに「考動力」と書かせていただきました。「ん？なんと読むんだろう？」と思ってくれたあなた、ありがとう。これは、「こうどうりょく」と読みます。このICTが発達した世の中でも、物事、相手のことを幅広く考え、それを行動に移す実践力が求められます。それが「考動力=こうどうりょく」なのです。その際に、「才能より人格」がベースとなることは分かることと思います。

正直者が馬鹿を見る・・・そんな世の中は誰だっていやですよ。みんなが笑顔で、やるべきことをきちんとやれるみんなであって欲しいと先生方はいつも思っています。範を示す！私たちも今まで以上に襟を正してみんなの前に立ちます。あるべき姿を追究する！そんな産山学園の生徒会を受けついでいきましょう！！

村上 拝

12月の学園生目標は、 「今年1年をふり返り、 新年を迎えよう」



今月の目標を意識して、4月からの8カ月の間に、何度か話題にした「あいさつ」「ゲーム」「学力向上」について振り返ります。

①「あいさつ」

2学期に行った、生徒会や生活体育委員会を中心とした「あいさつ先取りキャンペーン」などのあいさつ運動は大変効果があり、気持ちの良いあいさつが増えました。そういう企画がなくてもあいさつができる学園生になりましょう。



②「ゲーム」

下の表は、健康生活アンケートの結果で、平日に2時間以上、視聴・使用している人の割合を表しています。6月と10月を比較すると、テレビの視聴時間はやや減少しましたが、スマホやゲームの使用時間は変化がありません。新年に向けて、家族と話し合って家庭内のルールを決め、決めたことを守る努力をしましょう。

	テレビ・DVDの視聴時間	スマホ・タブレットの使用時間	ゲームの使用時間
6月	23.9%	13.8%	12.8%
10月	17.6%	14.8%	13.0%

③「学力向上」

授業中の態度はどの学年も大変良好で、12月7・8日に実施する県学力調査に向けて、朝活動やチャレンジ学の時間にこつこつと努力を重ねています。県学力調査で見た課題は、今年度中に先生方と協力して克服しましょう。

今村 拝